

# 動詞（変格活用）

## サ行変格活用（サ変）

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	
おはす	おは	せ	し	す	する	すれ	せよ	サ
す	○	せ	し	す	する	すれ	せよ	サ

① 「す」「おはす」の二語のみ

② 「音読み漢字＋す（ず）」のほとんどは複合サ変動詞

例 「奏す」「啓す」「死す」「念ず」  
「感ず」「信ず」「興ず」「困ず」…

③ 「混ず」（下二段動詞）以外のザ行動詞は全てサ変と覚えておく

④ 「ものす」はサ変動詞

cf. す  
ものす

代動詞：いろいろな動詞の代わりをする。  
文脈で意味を考える。

# 動詞（変格活用）

## ナ行変格活用（ナ変）

往ぬ	死ぬ	基本形
住	死	語幹
な	な	未然形
に	に	連用形
ぬ	ぬ	終止形
ぬる	ぬる	連体形
ぬれ	ぬれ	已然形
ね	ね	命令形
ナ	ナ	行

① 「死ぬ」「往<sup>い</sup>ぬ（去<sup>い</sup>ぬ）」の二語のみ

# 動詞（変格活用）

## ラ行変格活用（ラ変）

侍り	あり	基本形
はべ	あ	語幹
ら	ら	未然形
り	り	連用形
り	り	終止形
る	る	連体形
れ	れ	已然形
れ	れ	命令形
ラ	ラ	行

① 「あり」「居<sup>を</sup>り」「侍<sup>はべ</sup>り」「いまそかり」  
の四語のみ

② 「いまそかり」の「い」「そ」「か」は、  
それぞれ「み」「す」「が」と変化する  
こともあるが、全て「いまそかり」と  
同じラ変動詞

い  
ま  
そ  
か  
り

み ⇔  
す ⇔  
が ⇔